

健康を、人生を、 あなたを、地域を、支える



保健師 は病気を予防し、
地域や人々の健康づくりを支えるプロ
フェッショナルです。
さまざまな場所で活躍している保健師と
いう仕事を知り、人々の健康を守る一員
になってみませんか？



”健康なまちを創る”



行政

市町村、都道府県などの地方自治体

地域で暮らす（妊婦さんから高齢者まで）すべての人を対象に、健康な生活が送れるよう、健康相談・健診・家庭訪問等を行います。

”健康な職場を創る”



産業（職域）

会社や事業所の健康管理室

会社で働く人や家族を対象に、健康管理ができるよう、健診や健康相談、保健指導を行います。

”あなたの健康を支える”



医療機関

病院、クリニックなど

健診センターや医療機関を利用される方を対象に、健康管理、健康相談、退院後の保健指導等を行います。

保健師インタビュー

市町村（津山市役所）



岡山県（真庭保健所）



病院（健診部門）



Q 主な仕事内容を教えてください！

A 私は主に母子保健に関わる業務を担当しています。赤ちゃんの訪問や乳幼児健診でお子さんの成長発達を確認したり、育児の相談に乗っています。また、発達フォローが必要なお子さんやその家族をサポートする教室の運営等に携わっています。地区活動では、愛育委員さんと協力して健康まつりを企画したり、地域の人と健康課題を話し合ったりしています。

A 母子・歯科保健対策や小児慢性特定疾病児支援、周産期母子支援などを担当しています。発達相談や個別訪問、関係機関との会議等を通して、真庭地域に暮らす子どもたちが健やかに育っていけるように、市村保健師や関係機関と連携しながら活動しています。

A 病院の健診部門で健診（採血、問診、診察介助など）と保健指導、健診後のフォローアップ（健診結果の問合せ、受診勧奨など）を担当しています。特定保健指導では、健康的な生活が送れるよう支援しています。

Q 保健師を目指した理由は？

A 病気や怪我で困っている人を支えたいと思い看護師を目指していましたが、病気になる前に予防できたらいいなと思い、保健師に興味を持ちました。また、地域の方と近い距離で関わりたいと思ったため、地域の方と直接関わる機会が多い市町村の保健師を目指すようになりました。

A 人と関わることが好きで、将来は赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代の人と関わる仕事をしたいと思っていました。母の勧めで保健師を知り、様々な人と健康づくりに取り組む仕事に憧れ、目指すようになりました。

A 予防医療を通して健康に携わりたいと思い、保健師を目指しました。生活指導の場面では、自覚がない方に対するアプローチに悩むこともありますが、自主的な取り組みができるよう先輩の助言を受けながら支援しています。

Q 学生にむけてメッセージを！

A 保健師として働く中で、関わっている方が元気になったり、前向きに頑張ろうとする姿を見るとこちらも元気をもらえます。また、地域の声を拾い上げ、地域全体が元気になるような取り組みを考えることは行政保健師ならではのやりがいです。あなたも保健師を目指してみませんか？

A 尊敬できる上司や先輩から学ぶことが沢山の毎日です。住民や市村保健師等関係者からも沢山のことを教えてもらい、周りの方と一緒に考えて取り組むので心強いです。住民との関わりを通して学んだことを、自分が地域のために返していきたいと思っています。一緒に、成長しながら保健活動を楽しめませんか。

A 病院には医師、管理栄養士、看護師、臨床検査技師など医療に携わる専門職がいます。専門的知識を持ったスタッフと関わることで日々刺激を受け、成長することができます。保健師として健康づくりのスペシャリストになりませんか？



子育てサロン

妊娠～出産～幼年期



育児相談

妊娠から出産も含め安心して子育てができるように、医療機関や助産院、こども園などと連携しながら、健診や育児相談、家庭訪問、親子クラブの支援などを行っています。



思春期ふれあい体験（愛育委員と協働）

学童期～青年期



がん教育

小学生や中学生、高校生を対象に、禁煙教室や、思春期ふれあい体験学習・がん教育を薬剤師会や愛育委員・学校と連携して取り組んでいます。

住民の健康を守る活動として災害発生時や、新興感染症の発生時も活躍しています！



病院保健師の保健指導

壮年期～中年期

働く世代の方へ、健診や、保健指導、心の健康相談、復職支援等を行っています。



高齢期

高齢者の運動や食事、交流の場づくりなど健康づくりを推進しています。



認知症サポーター養成講座



能登半島地震災害派遣



フレイル予防教室



新型コロナ対策本部



03

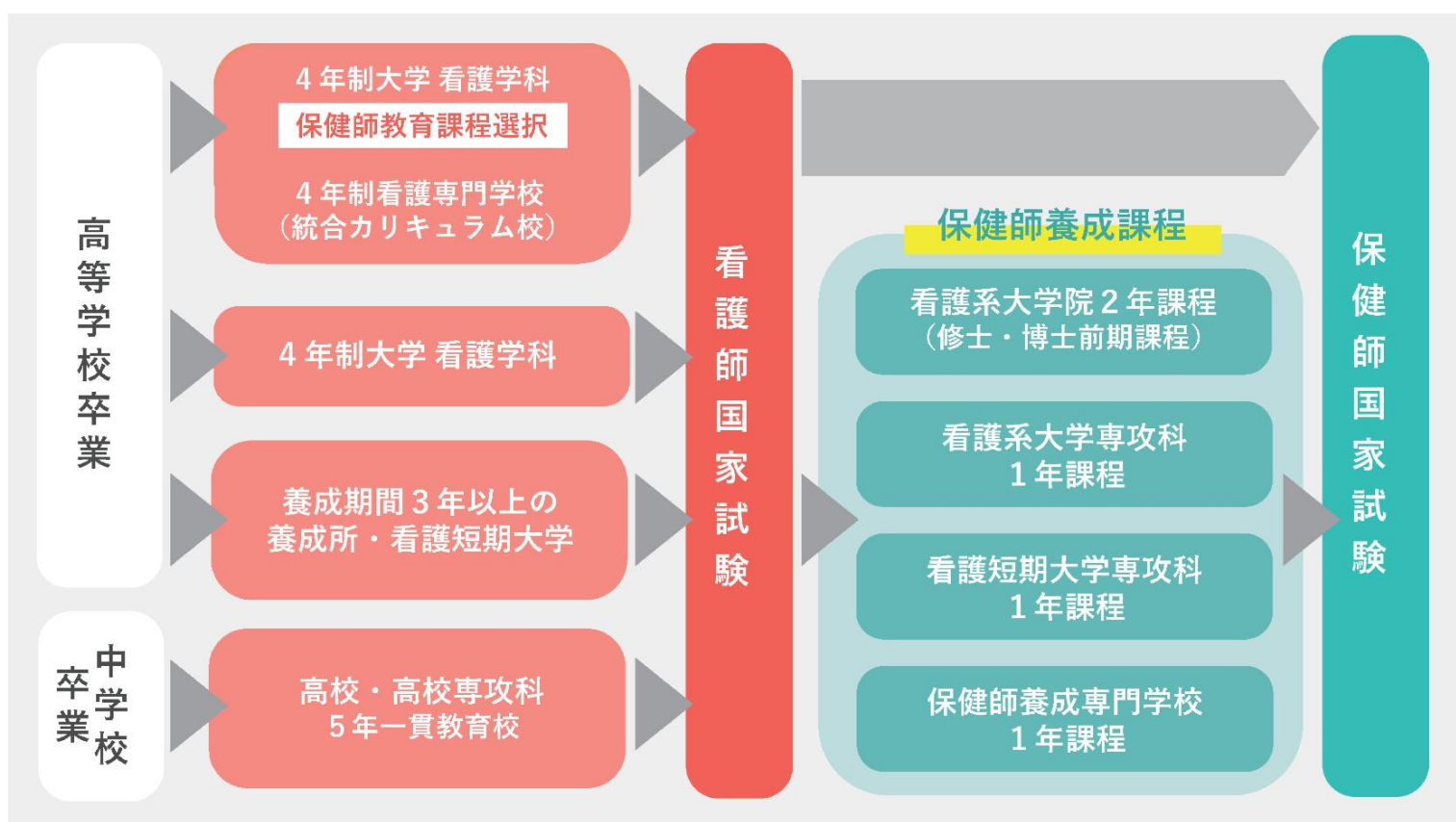
気になる！保健師情報

保健師への道のり、情報サイトなど 保健師が気になるあなたへ

保健師になるには、1年以上の教育を受けて保健師国家試験に合格する必要があります。あわせて、看護師国家試験に合格している必要があります。様々な学び方があり、資格取得に向けて自分に合った進路で学ぶことができます。

保健師になるための進路

まず、看護師資格を取得するために、4年制大学看護学科や4年制看護専門学校などに進学します。この段階で、4年間で保健師国家試験の受験資格が同時に得られる大学(保健師教育課程選択制)を選ぶこともできます。その他、看護師資格を取得したのちに進学できる保健師養成課程として、1年課程の専門学校または専攻科、2年課程の大学院修士課程があります。どちらも修了後に保健師国家試験の受験資格が得られます。



よくある質問 Q&A

Q

保健師と看護師の違いは何ですか？

A

看護師は病院などで、医師の指示のもとに看護技術を使いながら患者さんをケアしますが、保健師は、病気の予防や健康づくり、子どもの成長発達支援など地域全体の健康を支援する役割があります。

Q

保健師として求められるスキルは何ですか？

A

観察力、人の話を聴く力、コミュニケーション能力、住民や同僚、関係者とともに問題を解決する能力、病気の予防や健康づくりに関する知識及び、それらを健康教育等の場で伝える力などです。



岡山県の「かんどちゃん」

お問合せ

公益社団法人岡山県看護協会

岡山県岡山市北区兵団4-3 1

☎ 086-226-3638

もっと知りたい方

<https://www.nurse.okayama.okayama.jp/>

(岡山県看護協会ホームページ)

岡山県看護協会

検索

